

2013年12月25日
東急不動産株式会社
取締役社長 金指 潔

当社または当社子会社等が運営するレストランにおける
メニュー表示に関するお詫びとお知らせ

今般報道されている一連のメニュー誤表示等の問題を受け、当社または当社子会社等が保有・運営する施設において緊急的な自主調査を行い、その結果を11月5日付の「当社子会社等が運営するレストランにおけるメニュー表示に関するお知らせ」でご報告させていただきました。その後、当該ご報告においてもお約束させて頂いたとおり、東急不動産ホールディングス株式会社内に外部弁護士を含む内部調査委員会を組織し、緊急的な自主調査で発覚した不適切なメニュー表示の事実関係の確認、その他の類似事例の有無の確認、原因究明等を目的とした更なる調査を行いました。この度、一連の調査が完了いたしましたので、その結果をご報告いたします。

(<http://www.resortservice.co.jp/news/files/20131225150019/20131225.pdf>)

当社または当社子会社等が保有・運営するレストランをご利用頂いた多くのお客様、当社グループとお取引頂いている生産者及び納入業者の皆様、そして関係各方面の皆様に多大なご迷惑をお掛けしたばかりでなく、当社グループに対するご期待とご信頼を損なう結果となりましたことを深くお詫び申し上げます。

調査の結果確認されました不適切なメニュー表示につきましては、消費者庁に対して事実関係について報告済みであり、今後同庁から調査等が行われる場合にはこれに真摯に協力いたします。

当社グループは、このような問題を二度と起こさないよう、速やかに再発防止策を実施するとともに、関係者の意識改革と教育を徹底し、信頼回復に向けて全力で取り組んでまいります。

以 上